

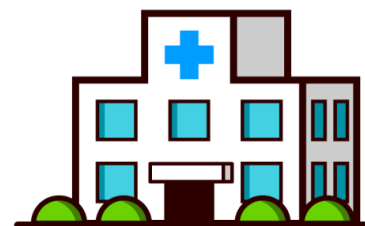
第3回 柏市健康福祉審議会 市立病院事業検討専門分科会 論点まとめ(たたき台)資料

平成28年10月18日

(1) 感染症対策について

1 市の課題

- 新型インフルエンザ等の発生時における、「柏市新型インフルエンザ等対策行動計画」に基づく患者への適切な対応（発生時の外来設置，まん延時の重症患者受入れ）
- 法定感染症の患者に対応できる診療体制の整備



2 たたき台 市立柏病院に期待する役割

- 柏市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき，発生時に速やかな対応をすること
- 新興感染症の発生等において，柏市保健所と連携し，市民の不安解消に努めること
- 各種感染症の診断等の適切な対応を行うことができる体制を整備すること

3 市立柏病院の現状

- 平成21年の新型インフルエンザ発生初期に，擬似患者を最初に受け入れ
- 新興感染症外来対応のプレハブ棟を設置
- 施設等の現状

- × 病室内又は病室に隣接するトイレ及びシャワー室（第2種感染症指定医療機関基準）
- × 病室及びトイレに手洗い設備（手の指を使わないで操作可能なもの）（第2種感染症指定医療機関基準）
- × 一床の個室とし，前室を有する（第1種感染症指定医療機関基準）
- × 陰圧制御が可能な設備（第1種感染症指定医療機関基準）
- 感染症の疑いのある患者に対し，一般患者と動線を別にするスペース

4 たたき台 実現に向けた必要な取組み

- 新型インフルエンザ等の市内発生を想定した初動体制の検討
- 必要な施設・設備の検討，整備
- 保健所との連携強化（中核市としてのメリットを活かす 市保健所⇔市立病院）

(2) 災害医療について

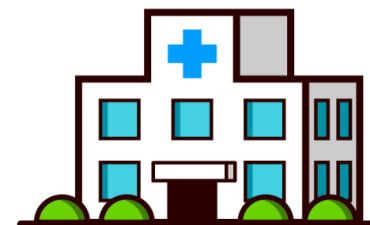
1 市の課題

災害医療対応医療機関の体制整備

- 人 災害時の対応に強いスタッフの育成
- 物 災害に強い体制の整備（施設の耐震・免震化 非常用電源の配備 備蓄）
- システム B C P（業務継続計画）の構築，防災訓練の実施等

2 たたき台 市立柏病院に期待する役割

- 災害医療協力病院として，発災後直ちに医療活動に入ることができる体制の整備
- 災害に対応できる施設・設備の整備，備蓄の確保
- 災害時の外傷患者等に対応できる診療体制の整備
- 災害に対応できる医療従事者の育成



3 市立柏病院の現状

- 災害医療協力病院の一つ
- 災害時避難訓練の定期的な実施
- 施設等の現状

- △ 施設内の負傷者受入れスペース
- △ 耐震性 外来治療棟（S51築）I S値0.92
病棟（S53築）I S値0.66（※災害時の医療拠点の目安 I S値0.90以上）
- 備蓄 薬10日分 食料3日分
- 災害時用非常電源93時間（3.8日）分

4 たたき台 実現に向けた必要な取組み

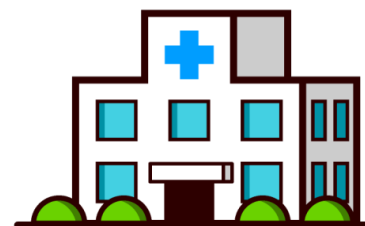
- 職員研修及び防災訓練の実施
- 柏市医師会・災害拠点病院・災害医療協力病院等関係機関との連携
- 外傷系の診療科目の充実
- 災害に対応できる免震等の施設・設備の整備
- BCP(業務継続計画)の構築

(3) 障害者医療について

1 市の課題

障害者が受診しやすい医療体制の整備

- 障害者に配慮した施設環境の整備
- 障害者に対するコミュニケーション力やソーシャルワーク力の向上
- 急病の障害者の受入れ



2 たたき台 市立柏病院に期待する役割

- 障害者が、より利用しやすい医療施設とすること
- 医療従事者が障害者への理解を深め、急病の障害者が受診しやすい医療環境を提供すること

3 市立柏病院の現状

- 急病の障害者の診療は、可能な範囲で行っている。
- 障害者への施設対応

- ・車椅子使用者への施設対応
障害者用トイレは設置しているが、診察室などへの入口は狭く入りづらい
- ・視覚障害者への対応
病院玄関から施設内へ案内する点字ブロックはあり
- ・その他
オストメイト対応トイレの設置なし

4 たたき台 実現に向けた必要な取組み

- 障害者に配慮した施設・環境の具体の検討，整備
- 障害者医療に理解を深めた職員体制の整備（研修等）
- 市の福祉施策と医療との連携